

## 平成 28 年 病院経営分析調査の概要

### (1) 平均在院日数

病院総数で見ると 14.93 日（前年 6 月 15.12 日）となっており、開設者別にみると、自治体病院は 14.53 日（前年 6 月 14.73 日）、その他公的病院は 13.65 日（前年 6 月 13.99 日）、私的病院は 18.26 日（前年 6 月 18.13 日）となっている。

また、一般病院の病床規模別に平均在院日数の短い方から順にみると、①600～699 床 12.07 日、②500～599 床 12.15 日、③700 床以上 12.59 日、④400～499 床 12.78 日、⑤300～399 床 14.00 日、⑥200～299 床 17.80 日、⑦100～199 床 22.16 日、⑧20～99 床 23.29 日となっている。これを開設者別病床規模別にみると表 1 のようになっている。

表 1 一般病院の平均在院日数、開設者別、病床規模別

開設者	病床規模 総 数	20～	100～	200～	300～	400～	500～	600～	700 床～
		99 床	199 床	299 床	399 床	499 床	599 床	699 床	
総 数	14.22	23.29	22.16	17.80	14.00	12.78	12.15	12.07	12.59
自 治 体	13.62	24.37	21.59	16.54	12.97	12.54	11.80	12.17	11.80
その他公的	13.52	40.02	22.02	17.32	14.49	12.80	11.83	11.26	11.61
私 的	17.08	16.50	22.93	20.71	15.97	13.56	15.76	13.73	16.18

### (2) 病床利用率

病院総数で見ると 73.07%（前年 6 月 72.89%）となっており、病院の種類別にみると、一般病院 72.99%（前年 6 月 72.82%）、精神科病院 74.65%（前年 6 月 74.31%）となっている。

また、一般病院の病床規模別に病床利用率の高い方から順にみると、①700 床以上 77.19%、②600～699 床 76.82%、③500～599 床 74.97%、④400～499 床 73.36%、⑤200～299 床 71.24%、⑥100～199 床 71.06%、⑦300～399 床 70.82%、⑧20～99 床 66.53%となっている。

表 2 一般病院の病床利用率、病院規模別

年次	病床規模 総 数	20～	100～	200～	300～	400～	500～	600～	700 床～
		99 床	199 床	299 床	399 床	499 床	599 床	699 床	
平成 24	72.50	70.88	71.66	69.91	69.18	72.74	76.70	74.85	76.76
25	72.92	68.19	72.45	73.02	71.01	72.30	76.71	71.33	75.97
26	72.39	67.54	71.64	69.60	68.90	72.52	75.99	75.86	77.44
27	72.82	68.10	71.10	71.04	70.93	72.35	75.56	75.34	77.61
28	72.99	66.53	71.06	71.24	70.82	73.36	74.97	76.82	77.19

### (3) 一般病院における 100 床当たり職員数

職員総数は 169.5 人（前年 6 月 163.8 人）となっており、職種別にみると、医師 20.3 人（前年 6 月 19.7 人）、看護部門職員 96.2 人（前年 6 月 93.6 人）、看護部門職員のうち看護師 82.6 人（前年 6 月 80.0 人）となっている。その他、薬剤部門職員 4.9 人、放射線部門職員 4.6 人、検査部門職員 6.0 人、リハビリ部門職員 8.1 人、栄養（食事）部門職員 3.4 人となっている。

#### (4) 医師1人1日当たり取扱い患者数

入院の平均は4.5人(前年6月4.5人)となっている。診療科別でみると、入院で取扱う患者が多いのは精神科15.7人、リハビリ科13.8人、整形外科8.0人、肛門外科7.8人などで、少ないのは麻酔科1.5人、歯科1.6人、放射線科1.7人などである。

外来の平均は7.6人(前年6月7.5人)となっている。診療科別でみると、外来で取扱う患者が多いのは肛門外科19.9人、皮膚科17.3人、眼科15.5人、整形外科11.7人、泌尿器科11.5人、耳鼻いんこう科11.4人などが多く、少ないのは麻酔科1.9人、小児外科3.0人、心臓血管外科3.1人、呼吸器外科3.2人などである。

#### (5) 医師1人1日当たり診療収入

DPC以外の病院における入院の平均は280千円となっている。診療科別でみると、入院で比較的高額なのは、リハビリ科572千円、心臓血管外科420千円、整形外科418千円、脳神経外科355千円、精神科340千円、神経内科299千円などである。

DPC以外の病院における外来の平均は129千円となっている。診療科別でみると、外来で比較的高額なのは、泌尿器科196千円、肛門外科184千円、眼科154千円、内科および消化器内科151千円などである。

DPCの病院における入院の平均は229千円となっている。診療科別でみると、入院で比較的高額なのは、心臓血管外科507千円、リハビリ科479千円、整形外科436千円、脳神経外科413千円、循環器内科390千円などである。

DPCの病院における外来の平均は107千円となっている。診療科別でみると、外来で比較的高額なのは、肛門外科277千円、泌尿器科201千円、呼吸器内科172千円、内科169千円、消化器内科156千円などである。

表3 医師1人1日当たり診療収入、入院・外来別、診療科別

(単位：千円)

	DPC以外の病院		DPC以外の病院		DPCの病院		DPCの病院				
	入院	外来	入院	外来	入院	外来	入院	外来			
総数	280	129			総数	229	107				
内科	298	151	泌尿器科	225	196	内科	252	169	泌尿器科	259	201
呼吸器内科	203	131	肛門外科	229	184	呼吸器内科	291	172	肛門外科	-	277
循環器内科	284	109	脳神経外科	355	82	循環器内科	390	87	脳神経外科	413	68
消化器内科	190	151	整形外科	418	137	消化器内科	255	156	整形外科	436	90
神経内科	299	61	形成外科	66	50	神経内科	274	90	形成外科	157	46
皮膚科	91	104	眼科	235	154	皮膚科	97	94	眼科	229	151
小児科	190	76	耳鼻咽喉科	100	111	小児科	165	61	耳鼻咽喉科	205	91
精神科	340	71	小児外科	-	-	精神科	197	75	小児外科	207	21
外科	246	84	産婦人科	198	66	外科	287	116	産婦人科	272	65
呼吸器外科	-	58	婦人科	262	98	呼吸器外科	303	88	婦人科	319	123
心臓血管外科	420	50	リハビリ科	572	49	心臓血管外科	507	38	リハビリ科	479	58
消化器外科	271	111	歯科	61	88	消化器外科	301	98	歯科	87	71

## (6) 主な診療科別の患者1人1日当たり診療収入

DPC以外の病院における主な診療科別の患者1人1日当たり診療収入をみると、入院では心臓血管外科の180,475円が特に高額であるのに対して、最も小額なのは精神科の18,762円である。外来では放射線科22,117円をはじめ、心臓血管外科18,260円、消化器内科17,167円などが高額であるのに対し、最も小額なのは麻酔科の3,685円である。

DPCの病院における主な診療科別の患者1人1日当たり診療収入をみると、入院では心臓血管外科の147,413円が特に高額であるのに対して、最も小額なのは精神科の18,912円である。外来では消化器外科の30,054円をはじめ、呼吸器内科27,758円、呼吸器外科27,609円などが高額であるのに対し、最も小額なのはリハビリ科の4,545円である。

患者1人1日当たり診療収入を主な診療科別にみると図1および図2のようになっている。

